

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	当院における胃切除後障害例の実態調査の検討と取り組みについて
研究責任者 (所属科名)	檜原 淳 (外科)
本研究の目的・意義	当科において胃癌術後症例の外来経過観察がされているが、実際の診療において、胃切除後の「つらいと感じる症状」があることを経験する。 以前、当院にて胃癌術後経過観察されている患者さんを対象としたアンケート調査を行ったが、その結果とカルテデータを分析/解析することで、胃切除後障害の実態を確認できると考えられる。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究(追加研究) 2016年10月～2017年6月まで外来受診時に施行(アンケート調査)
該当資料・データ	★対象となる患者様 対象期間内に外科が依頼を受診した、胃癌術後3ヶ月以上経過し、アンケート調査に同意・ご協力いただいた方(約50名) ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211(代) 外科 部長 加納幹浩
備考	